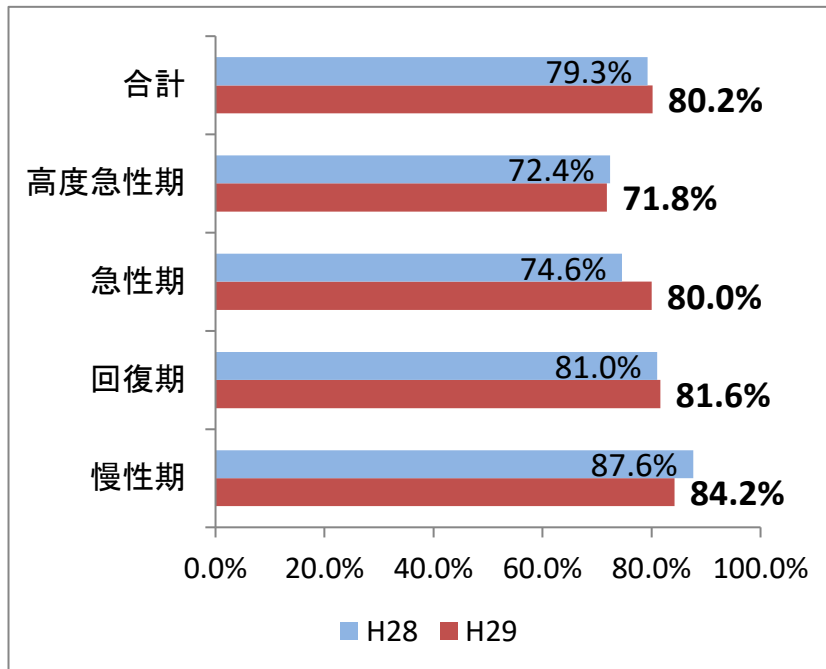
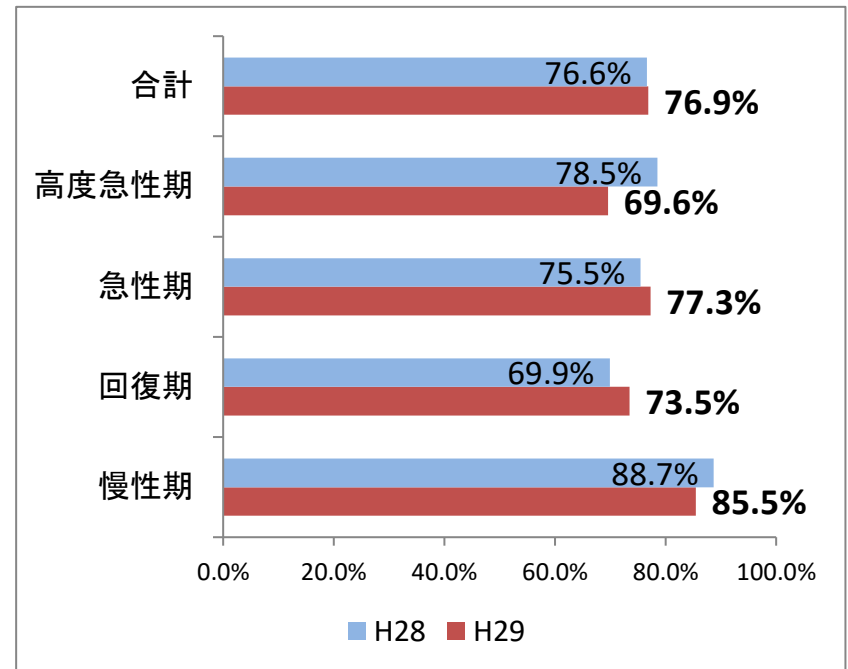


1 病床稼働率

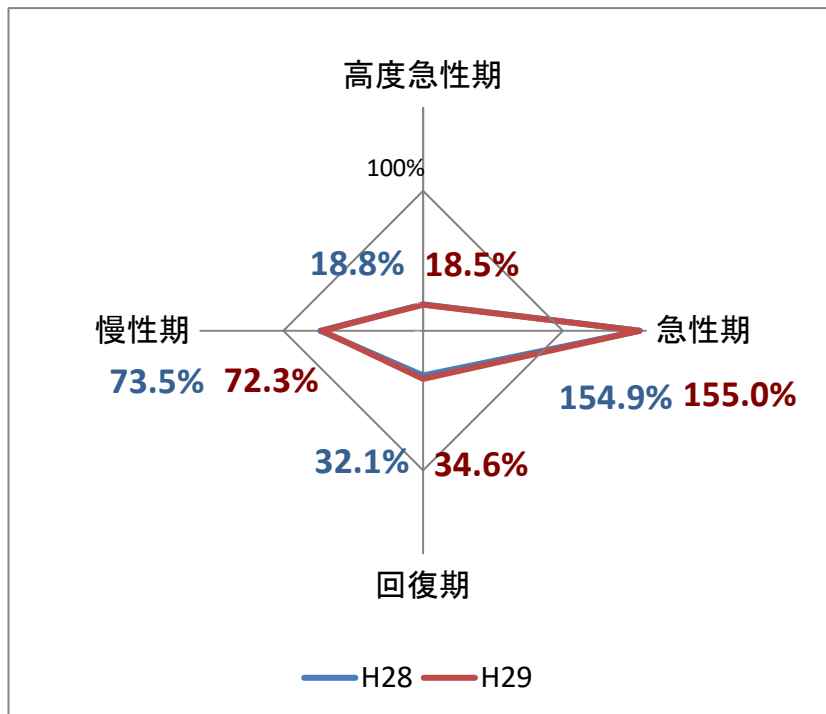
■ 東部保健医療圏



■ 埼玉県



2 病床機能報告による病床数の必要病床数に対する割合

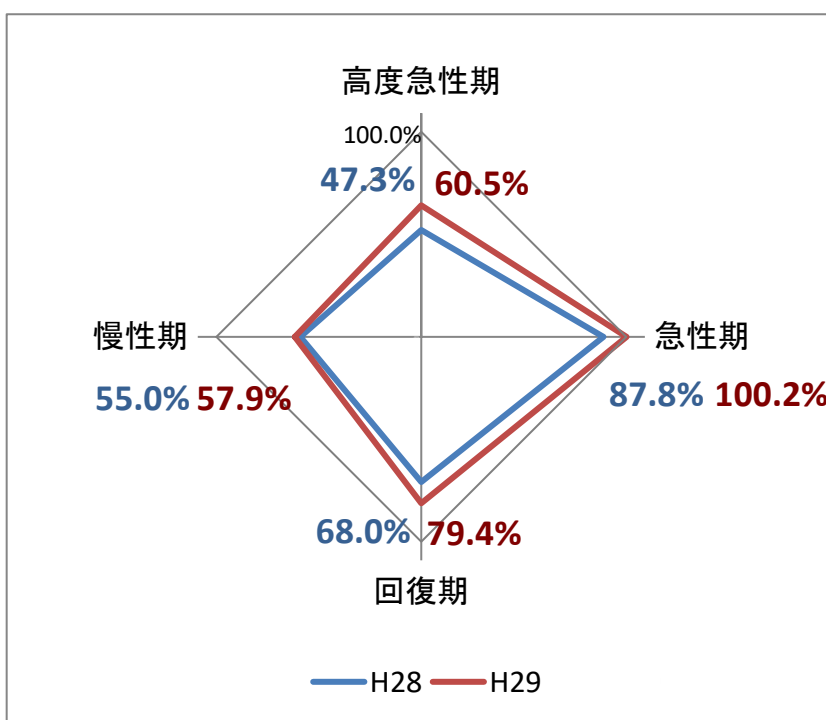


必要病床数に対する割合の状況（2～4）

- 2 : H28年度とH29年度の大きな差はない
- 3 : H29年度の増加は、報告精度が向上（分析対象外病床数が減少）したことによるものと考えられる
- 4 : H29年度の結果は、3との差が慢性期を除きほとんどなくなった

3 病床機能報告定量基準分析結果による病床数の必要病床数に対する割合

※ 分析対象外病床を除く
(H28 : 1337床、H29 : 559床)



4 3に分析対象外病床数を合わせた場合の必要病床数に対する割合

※ 分析対象外病床
(H28 : 1337床、H29 : 559床)

